



【先週 10月27日～11月2日の外食の出来事】

■幸楽苑HD、純利益29%減の5億2200万円 4～9月

2019年4～9月期の決算は純利益が前年同期比29%減の5億2200万円だった。本業に関連した建物の改修工事について受けていた損害賠償請求で、幸楽苑側が約1億5千万円の解決金を支払うことで民事調停が成立。

■ブロンコビリー、第3四半期(2019年1月～9月)の業績 減収減益

2019年12月期 第3四半期の業績は売上高170億4100万円(対前年同期比0.1%減)、営業利益18億9000万円(同10.2%減)、経常利益19億3800万円(同10.1%減)、四半期純利益12億1200万円(同15.3%減)であった。

■9月の外食売上高、前年比104.0%と2ヶ月連続で前年を上回る

9月は、大型台風の上陸で大きな被害があったが、前年より晴れの日が多く、消費増税前の商業施設での駆け込み需要と相まって、外食の客足も伸び、FFを中心に好調、全体の売上は104.0%と、2ヶ月連続で前年を上回った。

■すかいらーく、全店禁煙で客数4.4%マイナス ランチ喫煙客離れる

すかいらーくホールディングスが発表した2019年9月度IRレポートによると、9月1日からグループ全店舗を禁煙としたことにより、既存店で客数が4.4%も減少した。売上は、客単価6.2%アップで1.5%増に落ち着いた。

■カフェ・カンパニーとサブライムが経営統合

カフェ・カンパニーと、サブライムは、2019年11月1日付で経営統合し、両社の純粋持株会社としてGYRO HOLDINGS 株式会社を発足。楠本氏と花光氏が共同代表。統合後の資本金は2200万円で、売上高300億円。

■ロイヤルHD、今期経常を一転20%減益に下方修正、配当も1円減額

19年12月期第3四半期累計の連結経常利益は前年同期比19.8%減の35.6億円で減った。併せて、通期の同利益を従来予想の62億円→46億円に25.8%下方修正し、一転して20.2%減益見通しとなった。

■松屋フーズ、一転増益、純利益18億円、4～9月期

2019年4～9月期の連結純利益が前年同期比89%増の18億円になりそうだと発表した。36%減の6億3000万円を見込んでいた従来予想から一転、増益となる。売上高は9%増の520億円と、従来予想から18億円上振れる。

■ホットランド、第3四半期(2019年1月～9月)の連結業績 増収増益

2019年12月期 第3四半期の連結業績は売上高242億500万円(対前年同期比2.6%増)、営業利益13億1700万円(同77.1%増)、経常利益12億5300万円(同82.2%増)、四半期純利益6億3300万円(―)と増収増益。

■プレナス、上半期(2019年3月～8月)の連結業績 減収増益

2020年2月期 第2四半期の連結業績は売上高757億5600万円(対前年同期比1.2%減)、営業利益1億8200万円(同960.3%増)、経常利益3億4100万円(同16.2%増)、四半期純損失8億7300万円(―)であった。